

ARコートフィルターのお取り扱いについて

日東樹脂工業株式会社

お取り扱いの方法によっては、ARコートの反射防止効果が損なわれる恐れがありますので、以下の点にご注意いただきご使用ください。

1. キズに対するご注意

当ARコート材料は、ハードコート処理の上にARコート処理を行っているため、表面硬度としては鉛筆硬度で6H程度の硬さがあります。しかし耐擦傷性に関しては、石などの固い物での研磨を行うと即座にキズが発生する可能性があります。よって表面の拭き上げは、表面に砂塵などが付着していない事を十分にご確認の上、行われますようお願いいたします。

推奨素材:メガネ拭きクロス・光学機器系不織布など

2. 汚れに対するご注意

当ARコート材料は、その特性から通常のアクリルフィルターと比べ、汚れが大変目立ちやすく、外観を損ねる恐れがあります。万が一汚してしまった場合の処置として、以下の方法をお勧めいたします。

1) 組み立て時のフィルター単品での清掃(主にメーカー様向け)

クリーンルーム用の手袋を着用の上、合成布による乾拭きが経験上良い結果を得ております。しかし、油污れなど落ちにくいものに対しては有機溶剤のご使用をお勧めいたします。市販、実験室などで使用されている大半の有機溶剤はご使用いただけますが、揮発性の低い溶剤で拭くと、白く曇り状の汚れとなる可能性がありますのでご注意ください。なお、溶剤使用後は、上記と同様に乾拭きを再度行うとよりきれいな仕上がりになります。

2) 組み立て後の完成品での清掃(主に一般ユーザー様向け)

汚れの拭き取りには、メガネ拭きクロス・光学機器系不織布などをお勧めいたします。油污れなど落ちにくいものに対しては、市販のメガネクリーナーまたは、(弱)アルカリ性以外の家庭用クリーナーが適当です。(弱)アルカリ性液体はARコートを侵す可能性がありますのでご注意ください。また、水分(水道水・海水など)によってもARコートが侵される可能性があります。よって、濡れた雑巾などでの拭き上げはお止めください。

3. 太陽光(紫外線)に対するご注意(主に一般ユーザー様向け)

当ARコート材料は、その特性から長時間紫外線に当たると表面コート膜になんらかの影響を与える可能性があります。従って、直接太陽光がフィルターに長時間当たるような状況でのご使用にはご注意ください。

4. その他

ARコートフィルターは使用方法や用途・環境などに応じて、注意すべき点が異なります。ご購入の際は、仕様・お取り扱いについて、弊社担当者と十分にお打ち合わせの上、ご使用いただけますようお願い申し上げます。